

ディーゼル車 排ガス計測比較結果(計測：信濃公害研究所)

解説

- 1.エコマックスの添加後、排ガス中のばいじん量 38%減・量硫黄酸化物量(SOx)41%減・窒素酸化物量(NOx)19%減
- 2.乾き排ガス量 30%減少

3.排ガス中の二酸化炭素量(CO₂)が 35%減少

上記のことから燃焼が大きく向上し、CO₂等の有害物質の排出が抑制された事がわかる。

また、燃焼向上により使用燃料が削減されると推測できる為、排出される二酸化炭素の量は大きく削減できる。

計測車両

- 1992年製造 三菱 デリカ
- 総排気量 2500cc
- 使用燃料 軽油(出光)
- オートマチック車両

計測条件

- 回転数 600rpm
- 添加量 初回 1/1000 2回目以降 1/2000

	測定日	走行距離
エコマックス添加無	2011年1月12日	110214km
エコマックス添加有	2011年1月31日	110681km

計測結果

	添加無	添加有	増減(%)
1.ばいじん量	0.512m ³ /h	0.315m ³ /h	38% ↓
2.硫黄酸化物(SOx)	0.0015m ³ /h	0.0009m ³ /h	41% ↓
3.窒素酸化物量(NOx)	0.0083m ³ /h	0.0068m ³ /h	19% ↓
4.水分量	2.0%	2.0%	0%
5.排ガス温度	60°C	68°C	↑13%
6.排出ガス流速	5.1m/h	4.0m/h	22% ↓
7.乾き排ガス量	64m ³ /h	45m ³ /h	30% ↓

排出ガス組成

	添加無	添加有	増減(%)
1.二酸化炭素量(CO ₂)	1.86m ³ /h	1.22m ³ /h	35% ↓
2.酸素量(O ₂)	10.8m ³ /h	7.79m ³ /h	28% ↓
3.一酸化炭素量(CO)	0.0m ³ /h	0.0m ³ /h	0%
4.窒素量(N ₂)	51.3m ³ /h	36.0m ³ /h	30% ↓

注)各項目の量(m³/h)=濃度(ppm)又は組成(%)×乾き排ガス量(m³/h)の計算式により算出

注)濃度・組成の記録は別紙に記載